



シネラ・ニュース  
January.2010 No.158

fiaf

国際フィルム・アーカイブ連盟=FIAFは  
映画の保存を目的とする国際団体です。  
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

通常上映

大衆の人気を博し、時代を表現したアイドルたちが主演した映画を特集。

# アイドルたちの映画



いつでも夢を  
©日活

通常上映 図書館収蔵の中央アジアの映画の特集。

# 中央アジアの映画



天空の路

通常  
上映

# アイドルたちの映画

大衆の人気を博し、時代を体現したアイドルたちが主演した映画を特集。

会期：1月6日(水)～17日(日)

※休館日・休映日除く

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生)  
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。  
※障がいの方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の呈示が必要です。)

※「わの会」会員は250円(会員証の呈示が必要です。)

7  
11  
【木】  
14:00  
【祝】  
14:00

## 悲しき口笛



戦後復員してきた田中健三は、行方不明の妹ミツコを探しに横浜にやって来る。ミツコは浮浪者たちに混じってたくましく生活していた。健三がミツコを探す手がかりは彼がミツコのために作った「悲しき口笛」という曲だけだった。同名の主題歌を美空ひばりが歌って大ヒットした映画。美空ひばりの子役らしからぬ演技に注目。

主演／美空ひばり  
監督／家城巳代治

1949年／35ミリ／モノクロ／83分／松竹

6  
16  
【水】  
14:00  
【土】  
14:00

## たけくらべ



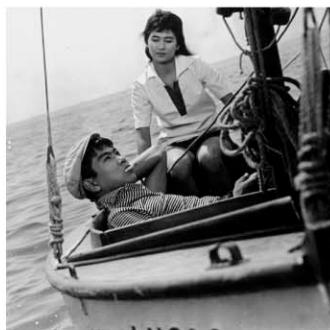
明治28年。吉原に近い大音寺界隈。遊女の姉を持つ少女・美登利は近所の女の子のリーダーの存在だが、幼馴染みである竜華寺の信如のことを密かに思っていた。樋口一葉の原作の映画化作品。五所平之助監督の繊細な演出が光り、美空ひばりが他の作品とは違う魅力を見せる文芸映画。

主演／美空ひばり  
監督／五所平之助

1955年／16ミリ／モノクロ／95分／新東宝

8  
17  
【金】  
14:00  
【日】  
11:00

## 狂った果実



滝島春次は、ある日駅ですれ違った女性・恵梨に心を引かれる。海で再会した二人は交際を始めるのだが、恵梨は外国人の相手もしていたのだった。春次の兄の夏久はそれを知り、春次に内緒にする条件で恵梨とつき合うのだった。石原裕次郎初の主演映画。「太陽族」と呼ばれた若者達を、中平康監督が斬新なテンポとセンスで描き出した作品。

出演／北石原裕次郎  
監督／中平康

1956年／35ミリ／モノクロ／85分／日活

9  
17  
【土】  
11:00  
【日】  
14:00

## 嵐を呼ぶ男



国分正一は、銀座で流しをする評判の暴れん坊だった。弟の英次は兄を売り出すことを、マネージャーの美弥子に依頼する。ジャズ・ドラムを猛練習した結果、正一の人気は次第上がってくる。井上梅次の原作小説を自ら監督した作品。石原裕次郎を国民的大スターにした記念碑的大ヒット作。

主演／北石原裕次郎  
監督／井上梅次郎

1957年／35ミリ／カラー／100分／日活

20  
23  
【水】  
14:00  
【土】  
11:00

## 演説者

Orator



監督：ユスフ・ラジコフ  
出演：バッハジル・アディロフ  
日本語・英語字幕付き  
ローラ・エルトエヴァ

1915年のタシケント。イスカンデルは亡くなった兄の妻を、イスラムの戒律に従って面倒を見る。やがてウズベキスタンは、ロシア革命によりソビエトの勢力下に入るのだが、一夫多妻制は禁止されてしまう。共産党員でありながら一夫多妻制を守ろうとする主人公の奮闘が、コミカルに社会風刺を込めて描かれる。

1999年／35ミリ／カラー／83分／ウズベキスタン

21  
23  
【木】  
11:00  
【土】  
14:00

## 男が踊るとき

Men's Dance



監督：ユスフ・ラジコフ  
出演：アリシェル・ハムラエフ  
日本語・英語字幕付き  
セヴィンチ・ムミノワ

少女サムナは、子供の頃トシュテミルとの結婚を予言される。成長し適齢期になった二人だが、トシュテミルは彼女にプロポーズできない。やつとのことで婚約する二人だが、もうすぐ結婚式という時に祖父が亡くなり、式が延期になってしまう。なかなか結ばれない若い二人の結婚までの道のりをコミカルに描いた作品。

2002年／35ミリ／カラー／77分／ウズベキスタン

通常  
上映

# 中央アジアの映画

図書館収蔵の中央アジアの映画の特集。

会期：1月20日(水)～24日(日)

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生)  
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。  
※障がいの方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の呈示が必要です。)

※「わの会」会員は250円(会員証の呈示が必要です。)

9【土】  
14【木】



## さうばモスクワ

主演／伊藤孝雄  
監督／堀川弘通

1968年／35ミリ／カラー／97分／東宝

10【日】  
15【金】



## 伊豆の踊子

主演／山口百恵  
監督／西河克己

1974年／35ミリ／カラー／82分／ホリプロ

21【木】  
23【土】

## 天空の路 The Road Under the Heavens



監督：カマラ・カマロワ  
出演：アジズ・ラメトフ  
日本語・英語字幕付き

美しい女性ムハバットは、若い男性と知り合い恋に落ちる。やがてムハバットは妊娠。男は彼女から逃げ出し軍隊に入ってしまう。家族は不名誉を避けるために彼女をアジズと結婚させるのだった。象徴的で神秘的な映像に満ちた作品。物語は明確でなく、民族音楽や舞踊などが随所に織り込まれている。幻想的なミュージカル映画のような作品。

2006年／35ミリ／カラー／75分／ウズベキスタン

9【土】  
14【木】  
16【土】

## いつでも夢を

主演／橋幸夫  
監督／吉永小百合



1963年／35ミリ／カラー／89分／日活

10【日】  
15【金】

## 太陽を盗んだ男

主演／沢田研二  
監督／長谷川和彦



中学の物理の教師、城戸は原子力発電所からプルトニウムを強奪して、自分の部屋で原爆を作る。そして警察に対して野球のナイターを最後まで放送しろと要求する。そして彼は次第に要求をエスカレートさせていく。それまでの日本映画に見られなかった社会性を持ったアクション映画の娯楽大作。沢田研二が二ヒルな主人公を好演する。

1979年／35ミリ／カラー／147分／キティフィルム

11【月祝】  
16【土】

## 野蛮人のように

出演／柴田恭兵  
監督／川島透



有権川珠子は天才少女といわれる人気作家。20才の誕生日を前に彼女は執筆に行き詰まっていた。気分転換に六本木に出かけた珠子は、ヤクザの中井と出会い、ヤクザ間の抗争に巻き込まれていく。監督の川島透が原作・脚本も手がけ、小気味よいテンポで演出した娯楽作品。主題歌は薬師丸ひろ子の「ステキな恋の忘れ方」。

1985年／35ミリ／カラー／108分／東映

22【金】

24【日】

## 盗まれた花嫁 Pure Coolness



監督：エルネスト・アブディジャバロフ  
出演：ティンチティック・アビルカシモフ  
日本語・英語字幕付き

アセーマとムラットは結婚の約束をし、二人はムラットの故郷の村に向かう。そこはキルギスの伝統文化が残る田舎の村だった。村では羊飼いのサギンの結婚相手を誘拐する計画が進行していた。キルギスの田舎に残る「略奪婚」をコミカルに描き、結婚と愛情について問題提起した作品である。

2007年／35ミリ／カラー／100分／キルギスタン＝カザフスタン

22【金】  
24【日】

## 少年と狼 Wolf Cub Among People



監督：タルガット・テメノフ  
出演：アイキン・カリコフ  
日本語・英語字幕付き

11才の少年サマトは祖母と二人暮らし。ある日サマトは草原で子供の狼を見つける。家で狼を飼うことを反対されたサマトは、古いトラクターの中に狼を隠して飼うのだった。ソビエトから独立したばかりの時代のカザフスタン映画。少年と狼の出会いと別れ、少年の成長が美しく叙情的なタッチで描かれる作品。

1989年／35ミリ／カラー／83分／カザフスタン

1月

09:00 上映スケジュール

12/28 月

▼  
1/4 月

年末年始の休館日

5 火

休 映 日

6 水	14:00 たけくらべ		
7 木	14:00 悲しき口笛		
8 金	14:00 狂った果実		
9 土	11:00 嵐を呼ぶ男	14:00 いつでも夢を	17:00 さらばモスクワ愚連隊
10 日	11:00 伊豆の踊子	14:00 太陽を盗んだ男	
11 月祝	11:00 野蛮人のように	14:00 悲しき口笛	
12 火	休 館 日		
13 水	休 映 日		
14 木	11:00 さらばモスクワ愚連隊	14:00 いつでも夢を	
15 金	11:00 伊豆の踊子	14:00 太陽を盗んだ男	
16 土	11:00 野蛮人のように	14:00 たけくらべ	17:00 いつでも夢を
17 日	11:00 狂った果実	14:00 嵐を呼ぶ男	

18 月

休 館 日

19 火

休 映 日

中央アジアの映画

20 水	14:00 演説者		
21 木	11:00 男が踊るとき	14:00 天空の路	
22 金	11:00 盗まれた花嫁	14:00 少年と狼	
23 土	11:00 演説者	14:00 男が踊るとき	17:00 天空の路
24 日	11:00 少年と狼	14:00 盗まれた花嫁	

25 月

休 館 日

26 火 ▶ 30 土

休 映 日

31 日 自主上映 [福岡映画サークル協議会 2010年第1回例会]

次号  
予告

ダリウシュ・メールジュイ監督とイラン映画

イランを代表するダリウシュ・メールジュイ監督を中心にイラン映画の秀作を特集。

会 期：2010年2月3日(水)～28日(日)  
※休館日・休映日を除く。

上映作品：「牛」「サラ」「ママのお客」「サントゥール奏者」「冷たい涙」「地の果てまでも」など全17作品



サントゥール奏者



予約制・無料(受付：平日9時～17時)

相続・遺言、不動産の個別相談会

私達、財務コンサルタントがご相談を承ります。



河内山 義昭



内山 創

住友信託銀行 福岡支店

092-781-4405(受付：平日9時～17時)

予約は前営業日までにお願いします。

アイドルたちの映画

2009年は、石原裕次郎23回忌の年でした。国立競技場で行われた盛大な祭典はテレビで放送され、ご覧になった方も多いでしょう。石原裕次郎の人気の高さにいまさらながらに驚かされ、映画におけるスターの存在の大きさを考えさせられます。

また2009年は美空ひばりの没20年でもありました。美空ひばり関係の多くの本やCDが発売され、これも国民栄誉賞を受賞した初めての女性である彼女の存在の偉大を感じさせられました。いつの時代にもその時代を代表するスターが存在し、彼らが亡くなった後も、スターではなくなった後も、その輝きは多くのファンの心に生き続けています。

今回のシネラの企画は石原裕次郎、美空ひばりを中心に、今もみんなの心に残るスター達が主演した作品を集めました。60年代の吉永小百合、加山雄三、70年代の山口百恵などをラインアップしましたが、観客の皆様にとっては十分なものとはいえないかもしれません。それでも彼らの歌や演技の中には、我々が生きた時代の記憶が込められています。さらに彼らの笑顔は我々に元気と希望を与えてくれるといえるでしょう。我々に「夢」を見させてくれるスターの存在に感謝し、2010年のシネラもみなさんの期待にそるように、がんばりたいと思います。



狂った果実



■自主上映のお知らせ

1月31日(日) 福岡映画サークル協議会2010年第1回例会

上映作品：「どっこい生きている」

主 催：福岡映画サークル協議会(TEL:092-781-2817)

※詳細については、直接主催者にお尋ね下さい。

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄

● 西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

● 天神～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間：昼間で約20分)

● 博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間：昼間で約25分)

● 福岡タワー南口バス停から徒歩3分

所要時間は交通事情により異なります。  
お近くのバス停からのご利用につきましては、西鉄お客様センター(電話  
0570-00-1010)に直接お問い合わせください



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表)：092(852)0600

映像資料課：092(852)0608 Fax:092(852)0609

福岡市総合図書館「うえびシネラ」<http://www.cinela.com>

◆◆◆福岡日伊協会映画鑑賞会◆◆◆

『ルナ』(1979年制作・145分)

監督：ベルナルド・ベルトロッティ / 音楽：ジュゼッペ・ベルディ / 出演：ジル・クレイバーグ、マシュー・バリー他

日 時：2010年1月22日(金)19:00～21:00 ※入場無料・先着120名

会 場：あじびホール(福岡アジア美術館8F) TEL:092-263-1100

主 催：福岡日伊協会 TEL:092-476-2153(西日本シティ銀行内)

協 力：財団法人福岡文化財団